

目次

はじめに 6

第1章 ステンドグラスと鋳物

1節 空間を創造する壁画

序 壁画とタブロー 8

1 壁画と建築の空間 8

2 壁画と記憶の空間 11

2節 ステンドグラス

序 ステンドグラスの魅力 13

1 初期ステンドグラスにみる力強い表現 13

2 日本のステンドグラスにみる風景との戯れ 16

3節 鋳物

序 鋳物によってへ導かれた意識 18

1 日本古来の鋳物にみる神秘的な表現 19

2 風景と共鳴する鋳物 22

小括 壁画・ステンドグラス・鋳物の造形的可能性 23

第2章 制作の軌跡

1節 絵画と鋳物

序 鋳物との出会い 25

1 《自画像》——絵画と鋳物による試みの始まり 27

2 《葡萄》——素材をぶつける 29

3 《色を運ぶ手》——空間を取り込む 31

4 《対峙》——絵画と鋳物の調和における、絵画表現の限界 34

第2節 ステンドグラスと鋳物

序 壁画表現への展開——ステンドグラスとの出会い 38

1 《後ろ髪》——ステンドグラスの可能性 39

2 照明器具作品——求める光と、他要素との共存 42

3 《線》——自然光が導いた空間への意識 44

小括 残された課題——「融合」と「調和」 47

第3章 大雨

第1節 《大雨》への軌跡

- 序 それぞれの魅力 48
- 1 ステンドグラス作品《雨》——機能的要素を表現へ 48
- 2 鋳物作品《雨》——鋳物に生まれた蠢く光 51
- 3 《いつかの海》——自然光と鋳物 53
- 4 《カーニバルOp.9》——作品スケールのカ 55

第2節 《大雨》——ステンドグラスと鋳物による空間の創造

- 序 ステンドグラスの向こう側 57
- 1 空間の選択——垂直性から水平性へ 59
- 2 テラスの空間が生んだ表現 62
- 3 ステンドグラスと鋳物——共鳴する素材 63

おわりに——《大雨》の観察を通して 66

謝辞 69

参考文献 70

図版出典 73

著者略歴 74